

みずほCustomer Desk Report 2023/04/19 号 (As of 2023/04/18)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	134.42
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	134.46	1.0925	146.77	1.2376	0.6699
SYD-NY High	134.71	1.0983	147.35	1.2449	0.6747
SYD-NY Low	133.86	1.0922	146.76	1.2368	0.6698
NY 5:00 PM	134.10	1.0974	147.16	1.2425	0.6729
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,976.63	▲ 10.55	日本2年債	▲0.0400%	0.0000%
NASDAQ	12,153.41	▲ 4.31	日本10年債	0.4700%	▲0.0100%
S&P	4,154.87	3.55	米国2年債	4.2010%	▲0.0018%
日経平均	28,658.83	144.05	米国5年債	3.6795%	▲0.0261%
TOPIX	2,040.89	13.92	米国10年債	3.5766%	▲0.0286%
シカゴ日経先物	28,690.00	65.00	独10年債	2.4680%	▲0.0095%
ロンドンFT	7,909.44	29.93	英10年債	3.7460%	0.0555%
DAX	15,882.67	93.14	豪10年債	3.4900%	0.1090%
ハンセン指数	20,650.51	▲ 131.94	USDJPY 1M Vol	10.88%	0.07%
上海総合	3,393.33	7.72	USDJPY 3M Vol	10.56%	
NY金	2,019.70	12.70	USDJPY 6M Vol	10.61%	0.03%
WTI	80.90	0.07	USDJPY 1M 25RR	▲1.61%	Yen Call Over
CRB指数	278.93	2.12	EURJPY 3M Vol	10.38%	0.02%
ドルインデックス	101.75	▲ 0.36	EURJPY 6M Vol	10.65%	0.12%

東京	東京時間のドル円は134.46レベルでオープン。実需の売りフローも入り、一時134.27まで下落する局面も見られたが、円安ドル高を受けた輸出関連株買いに追随する形で134.71まで上昇。その後は、日本株上昇に一服感が見られたことで下落基調に転じ、134.34レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、134.34レベルでオープン。特段の材料がない中、米金利の低下を背景に133.86円までじり安で推移し、結局133.89レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0942レベルでオープン。欧州株の上昇を背景に1.0983まで堅調に推移し、結局1.0967レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は134円台半ばでスタート。注目材料を欠く中、一時134.71まで買われる場面も見られたが、その後はドル売りが優勢となり、じり安で推移し133.89レベルでNYオープン。朝方に発表された米3月建設許可件数は予想を下回ったものの、米3月住宅着工件数は予想を上回り、市場はドル買いで反応し134.32まで上昇するも上げ幅は限定的。その後再び反落し134円台を割り込む。続いてボスチック・アトランタ連銀総裁が年内にあと1回利上げを支持する姿勢を示し、134.20付近まで小幅反発するも伸び悩み、その後下落。午後は米金利の低下が重しとなり、134.10付近を挟んだレンジ推移が続き、134.10レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。特段理由は見当たらなかったものの、ドルが売られる中、じり高での推移が続き1.0983まで値を上げ、海外時間高値を更新し、その後1.0967レベルでNYオープン。朝方は米経済指標の結果を受け、1.0943まで下落するも、その後反発し1.0971まで値を戻す。午後もしり高で推移し1.0978まで戻し、1.0974レベルでクローズ。

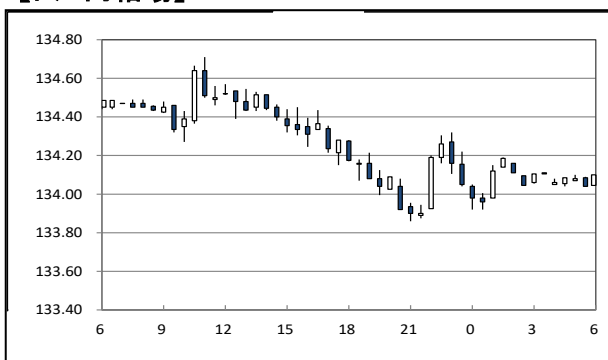
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月18日	11:00	中 GDP(前年比)	1Q 4.5%	4.0%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	3月 3.9%	4.4%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	3月 10.6%	7.5%
	15:00	英 ILO失業率(3ヵ月)	2月 3.8%	3.7%
	18:00	独 ZEW景気期待指数	4月 4.1	15.6
	18:00	独 ZEW調査現状指数	4月 -32.5	-40.0
	21:30	米 住宅着工件数	3月 1420k	1400k
	21:30	米 建設許可件数	3月 1413k	1450k

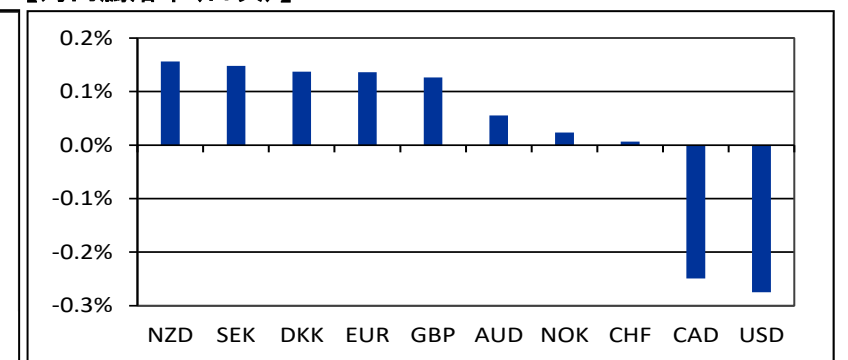
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月19日	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	2月 -	4.5%/-0.6%
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	3月 0.5%/9.8%	1.1%/10.4%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	3月 6.9%/0.9%	6.9%/0.9%
	20:00	欧 クノット・オランダ中銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	133.00-134.50	1.0900-1.1050	146.50-148.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は134円台半ば付近でオープン。東京時間に日本株が上げ幅を拡大させる場面では、ドル円もつられて134.71まで買われたものの、新規材料に欠く中、135円を目指すほどの勢いはなく反落。海外時間入り後もドル円の下落は止まらず安値133.89をつけた。その後、米住宅関連指標の結果を受け反転するも戻りは限定的となり、134円付近での推移となった。

本日のドル円は上値重い推移を想定。ページブックやNY連銀総裁の発言を抑えるもドルを積極的に買い進めるような材料が飛び出してくるとは考えにくい。先週末、米大手銀の決算を無難に消化した安堵感からドル買いとなったが、その後発表された決算は強弱区々であり、現状からドルヘポジションを傾け難い地合いであろう。一方本日発表される欧州、英の物価指標次第では欧州圏の利上げ継続を意識した欧州通貨買いにドルが下押しされ、ドル円も軟調な展開となると考える。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 逸見・木村